

海風日記

さまざまな記憶を包含した貴重な収蔵品が日本郵船歴史博物館にあります。海風が日記をめくるように積み重ねた歴史を紹介します

“ FORTNIGHTLY PASSENGER SERVICE ” CEYLON STRAITS CHINA & JAPAN



サイズ 152.3cm×102cm リトグラフ/紙
1908年頃制作 収蔵品

第二次世界大戦前、乗船客を誘致する広告媒体は主に新聞やポスターでした。特にポスターは文字と絵で構成され、NYKのイメージが全面に表現されています。これは花形航路であった欧州航路の海外向け英語版ポスターです。

旭日と富士山を背に、画面から飛び出すように進むのは、欧州航路強化のために建造された貨客船「賀茂丸」です。総トン数8,524トン、最大速力16.24ノットで、三菱長崎造船所(現、三菱重工業(株)長崎造船所)にて建造されました。

欧州航路は1896(明治29)年に月1回の定期航路として開かれ、その後98(明治31)年より2週間に1回の定期運航となりました。ポスター右上にはそのスケジュールを表す「FORTNIGHTLY PASSENGER SERVICE」と書かれています。波打つ海面の下にはタワーブリッジやロンドン塔といったロンドンの街並みのシルエットをバックに、「CEYLON STRAITS CHINA & JAPAN」と寄港地、「NIPPON YUSEN KAISHA」と社名、続けて「4, LLOYD'S AVENUE, LONDON, E. C.」と当時のNYKロンドン支店の住所が書かれています。

制作年は、「賀茂丸」が就航した1908(明治41)年以降、もしくはそれに近い年代と思われます。日露戦争に勝利した日本の高揚感と海運の発展を象徴したインパクトを与え、人目を引き、さまざま内容が把握できる機能的なポスターとなっています。

問い合わせ

日本郵船歴史博物館

- 所在地：神奈川県横浜市中区海岸通3-9
- 電話：045-211-1923
- 開館時間：午前10時～午後5時
(最終入館：午後4時30分)
- 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

- 入館料：一般400円、
シニア(65歳以上)・中高生250円、
小学生以下無料
(NYKグループ社員と同伴者1人まで、社員証の提示で入館無料)
- ウェブサイト：<https://museum.nyk.com>